

平成28年度 世界史B シラバス

沖縄県立 南風原高等学校

教科名	科目名（単位数）	教科書・副読本	学年
地理歴史	世界史B（4単位）	「高校世界史B」 山川出版社	2年 全クラス
		「高校世界史ノート」 山川出版社	
		「明解世界史図説 エスカリエ」七訂版 帝国	

1. 学習目標

世界史の大きな枠組みと流れを我が国を含む諸地域世界の歴史と関連付けながら理解させる。

2. 年間学習計画

学期	月	（編・章）	学習内容	学習のねらい	配当時間
一 学 期	第1編 先史の世界 オリエント文明とギリシア人の活動を中心に西アジア・地中海世界の特質を把握させる。				
	4 月 ～ 6 月	第1章 オリエントと地中海世界	①古代オリエント世界	オリエント文明とギリシア人の活動を中心に西アジア・地中海世界の特質を把握させる。	1
			②ギリシア世界	ローマ帝国により地中海世界が形成されたことを把握させる。	2
			③ローマ世界	西アジア・地中海の歴史を一体的に捉えそのダイナミズムを把握させる。	1
			④インドの古典文明	南アジア世界の形成過程を把握させる。 東南アジアが南アジア文明や中華文明の影響を受けながら国家を誕生させたことを把握させる。	2
			⑤東南アジアの諸文明		1
			⑥中国の古典文明	東アジア・内陸アジア世界の形成過程を中華文明と遊牧国家の動向を中心に把握させる。 東アジア世界の形成を我が国の歴史と関連して理解させる。	2
			⑦南北アメリカ文明	南アジア世界の形成過程を把握させる。	2
			⑧草原の遊牧民とオアシス	東南アジアが南アジア文明や中華文明の影響を受けながら国家を誕生させたことを把握させる。	2
			⑨北方民族の活動と中国の分裂		2
			⑩東アジア文化圏の形成		2

一 学 期	月	編・章 (章)	学習内容	学習のねらい	配当 時間
	6月～7月	第2章 アメリカのアジア・古代文明	①イスラム帝国の成立 ②イスラム世界の発展 ③イスラム化の進展 ④イスラム文明の発展	イスラーム世界がユーラシアの交易ネットワークに沿って拡大した過程を把握させヨーロッパや東アジアの文明にも影響を与えていることを把握させる。	1 1 1 2
	第2編 ヨーロッパ世界の形成と発展 大航海時代を契機にユーラシア規模から地球規模の交流に拡大したことを理解させる。				
二 学 期	9月～10月	第5章 ヨーロッパ世界の形成と発展 第1章 欧米における近代国民国家の発展	①西ヨーロッパ世界の成立	地中海世界が解体しヨーロッパ世界が形成されていった過程を把握させる。	2
			②東ヨーロッパ世界の成立	東ヨーロッパ世界と西ヨーロッパ世界の特徴を	2
			③西ヨーロッパ中世世界の変容	地中海世界が解体しヨーロッパ世界が形成されていった過程を把握させる。キリスト教の時代で日常生活にローマカトリック教会の影響を受けていることを理解させる	2
			④西ヨーロッパの中世文化		2
			⑤トルコ化とイスラム化の進展	東アジア・内陸アジア世界の形成過程を中華文明と遊牧国家の動向を中心に把握させる。	2
			⑥東アジア諸地域の自立化	16世紀から18世紀にかけてアジア諸地域世界で社会の成熟期を迎えたことを理解させる。	2
			⑦モンゴルの大帝国	モンゴル帝国によりユーラシア全域にまたがる交易圏が形成されたことを理解させる	1
			⑧東アジア世界の動向	東アジア・内陸アジア世界の形成過程を中華文明と遊牧国家の動向を中心に把握させる。	2
			⑨清代の中国と隣接諸地域	清の栄華を誇った康熙・雍正・乾隆の3代の政策や周辺地域(ロシア・モンゴル)との関係を理解させる	1
			⑩トルコ・イラン世界の展開	強大なオスマン帝国の成立やイランのサファヴィー朝の政策などについて理解させる	2
			⑪インド・東南アジア世界の展開	東南アジアでは港市国家が発達し、東西貿易で繁栄したことを把握させる。	1
			⑫近世ヨーロッパ世界の形成	イギリス産業革命の世界的背景やその展開を通して資本主義の確立を理解させる	1
			⑬近世ヨーロッパ世界の展開	自由主義・国民主義が進展し19世紀後半にはドイツ・イタリアなどで国民国家形成が促されたことを理解させる	3
			⑭近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	ヨーロッパとアメリカの革命が相互に関連して進展したことを理解させる。	2
			⑮欧米における近代国民国家の発展	自由主義・国民主義が進展し19世紀後半にはドイツ・イタリアなどで国民国家形成が促されたことを理解させる。	3

学期	月	(編・章)	学習内容	学習のねらい	配当時間
二学期	10月 ～ 11月	第14章 アジア諸地域の動揺	①アジア諸地域の動揺	ヨーロッパの進出に対するオスマン、ムガル、清、日本などアジア諸国の動揺と改革から19世紀のアジアとヨーロッパの関係を総合的に理解させる。	2
			②帝国主義とアジア民族運動	帝国主義時代の支配・従属関係を伴う一体化と社会の変容を理解させる。民族意識が覚醒したことを把握させる。	2
			③二つの世界大戦	二つの世界大戦の総力戦としての様相、社会主義・全体主義の台頭に着目し、大衆社会の出現について理解させる。	2
		第3編 帝国主義とアジアの民族運動 帝国主義時代の支配・従属関係を伴う一体化と社会の変容を理解させ、民族意識が覚醒したことを把握させる。			
二学期	12月	政治1章 経済現代諸日本課題の	①第一次世界大戦とロシア革命 ②ヴェルサイユ体制化の欧米諸国 ③アジア・アフリカ地域の民族運動 ④世界恐慌とファシズム諸国の侵略 ⑤第二次世界大戦	二つの世界大戦の総力戦としての様相、社会主義・全体主義の台頭に着目し、大衆社会の出現について理解させる。	5
三学期	1月～2月	の会第2章 政治や国際経済社	①冷戦と第二世界の独立 ②冷戦と第三世界の独立 ③現代の世界	二つの世界大戦の総力戦としての様相、社会主義・全体主義の台頭に着目し、大衆社会の出現について理解させる。 二つの世界大戦と社会主義国家の誕生によりそれまでの国際秩序が大きく変動したことを理解させる。	5

66

3. 学習方法

- 授業は、教科書や「高校世界史ノート」、「明解世界史図説」、先生方が準備するワークシートを中心に進めていきます。
- 学習内容に応じて図書館やインターネット等も活用していきます。
- 日頃から新聞等に親しみ、社会で起きている諸問題について関心を高めるように

4. 評価の方法及び評価資料

- 日々の授業態度やワークシート、「高校世界史ノート」、宿題等の取り組み状況
- 中間・期末等の定期考査や実力テスト等
- 夏休みや冬休み等の長期休業中の課題
- 課題追究学習におけるレポートや発表

これらをもとに総合的に判断し、評価を進めていきます。